

第二回 学校運営協議会議事録

〈日時〉 令和3年10月27日(水) 14:00~17:00

〈場所〉 メモリアルルーム

〈出席者〉 **学校運営協議委員** 後上 鐵夫、佃 英男、林 孝信、山下 勝也
鉄沢 尚美、

本校教職員 吉田 隆、川端 裕子、四反田 武志、松下 知弘、
秋山 広樹、日野 晴之、今川 陽介、黒木 恭平、
黒松 成輝、植野 達也、中林 千尋

〈欠席者〉 **学校運営協議委員** 森 郁子 (敬称略)

- 〈資料一覧〉
- 1、令和3年度 学校経営計画及び学校評価
 - 2、令和3年度 貝塚高等学校 授業アンケート【第1回目 7月19日実施】
 - 3、授業アンケート 質問事項
 - 4、オープンスクール2021(10月30日(土)開催)概要
 - 5、学校運営協議会資料(進路指導部)
 - 6、令和3年度 自立支援コース 進路指導報告
 - 7、令和3年度修学旅行に関して
 - 8、一人一台端末の進捗状況

議題等

- 1、校長挨拶
- 2、会長挨拶
- 3、授業見学
- 4、議事
 - (1) 令和3年度学校経営計画 進捗状況(校長)〈資料1〉
 - (2) 第1回授業アンケート結果について(教頭)〈資料2・3〉
- 5、担当者より報告
 - (1) 広報委員会より(首席)〈資料4〉
 - (2) 生徒会より(生徒会部長)
 - (3) 進路指導部より(進路指導部長)〈資料5〉
 - (4) 自立支援部より(自立支援部)〈資料6〉
 - (5) 2年次団より(2年次団主任)〈資料7〉
 - (6) 情報主担より(情報主担)〈資料8〉

6、その他

○第3回の日程について

7、閉会挨拶（校長）

協議内容

4、議事

(1) 令和3年度学校経営計画 進捗状況〈資料1参照〉

3【本年度の取組内容及び自己評価】

〈確かな学力の育成〉

- ・「わかりやすい授業」65.7%を68%に→シンプルだが、大切にしていきたい
- ・「ICTを活用した授業が多い」92%を堅持→今年度より一人一台端末でChromebookが導入されたため、注目していきたい

め、注目していきたい

- ・進路説明会を昨年度Web開催にしたところ、保護者の方から高い評価を頂くことができた
- ・漢字検定受験者数 1回目86名 合格率36%
- ・英語検定受験者数 1・2回 65名→1回目が4月にあり、新型コロナウイルスによる影響で受験者減少
- ・(教職員)校内研修は教育実践に役立つ81.6%を83%に→今年度数字が上がらないか検討中
- ・「自立支援コース生の希望進路の実現」100%→毎年丁寧に進めている

〈キャリア教育、人権教育の推進〉

- ・「自分の考えをまとめたり、発表することがよくある」79.8%を80%以上に→1年次では産業社会と人間、2・3年次では総合的な探求があるため、この授業で積極的に進めていきたい
- ・「進路や生き方について考える機会がある」80.8%を82%に→産業社会と人間の授業で考える環境を増やしていきたい
- ・「先生の指導に納得できる」62.9%を65%に→今年度70%を目指す
- ・遅刻件数を18クラス規模で3900件未満にする【19クラス規模で4252件】→現段階では例年とあまり変わらない。激減は難しい

〈「自主・自律・創造」力と「協調・協働」力の育成〉

- ・行事満足度95%を堅持→毎年良い数字がでている
- ・海外の生徒の学校訪問を受け入れ、生徒との交流行事を複数回行う→一昨年までは実施していた。来年度以降も新型コロナウイルスが落ち着いたなら、継続していきたい
- ・学校教育自己診断における「悩みや相談に親身になって応じてくれる先生がいる」71%を72%に→これからも注目していきたい
- ・中高の部活動交流の実施クラブ数(5部以上)【0回】→新型コロナウイルスの影響により、貝高カップ開催できていない
- ・地元小中学校と連携し、授業見学や合同研修会を実施→幼稚園は交流できているが今年度の実施は難しい
- ・すべての学校説明会で生徒が作成した成果物を活用し、生徒を参加させる→学校説明会に使用する動画に生徒自らが出演してもらい、自分たちで動画を作成している

(2) 第1回授業アンケート結果について(教頭)〈資料2・3参照〉

- ・学校平均が前年度に比べ、全体的に減少している→前年度は一斉登校して1か月後にアンケートをとり、生徒自身がみんなで登校できることの嬉しさから数字が増加していたのではないかと考える
- ・評価の高いものが選択教科に集中していますが、これは実技・実習が多いためだと考える
- ・学年別の結果では、例年学年が上がるごとに学校に慣れていき、評価が上がっているように思う
- ・今後もわかる授業に力をいれていきたい

5、担当者より報告

(1) 広報委員会より〈資料4参照〉

オープンスクール2021(10月30日(土)開催)概要

- ・中学生329名(保護者79名)
- ・13:00~13:40 全体説明
- 13:45 各教室へ誘導
- 14:00~14:45頃 体験授業
- 14:50~15:30頃 校内見学(部活見学)
- 16:00頃 中学生完全下校

- ・オープンスクール用動画視聴

〈内容〉

- ・新カリキュラムの説明
- ・授業の様子(写真)
- ・進路
- ・在校生、卒業生のコメント

(2) 生徒会より(動画報告)

- ・令和3年10月15日(金)に体育祭を行いましたので、報告いたします。

〈内容〉

- ・団応援

採点基準 団演技の際、密を避けるため適切な距離をとれているか、集まる際はマスクをきちんと装着しているかなどが基準として設けられた

- ・旗演技

当日、グラウンドの真ん中に白い旗が置かれた

- ・次回は12月17日に文化祭を開催します

(3) 進路指導部より(進路指導部長)〈資料5〉

1. 進路状況(16期生)10月22日現在

- ・四年制大学と短期大学は、これから入試が始まります
- ・専門学校は入試が始まっており、半数以上が合格しています
- ・学校斡旋就職(自立生含む)は、一次見合わせの生徒もいました
- ・現時点で16期生234名のうち、44.9%が進路決定しています

2. 進学関連

(1) 大学

- ・新型コロナウイルスの影響により、私立大学の約半数が定員割れしているが、人気のある看護などの学校は倍率高い
- ・現在40名弱が希望

(2) 短期大学

- ・全国的に短大志望者が減少傾向に
- ・現在30名弱が希望(半数以上が幼児教育に関する学科を希望)
- ・大学短大ともに、新型コロナウイルスの影響で出席停止が多くなり、不利になることのないように今年度から出席停止をやめる

(3) 専門学校

- ・例年通り本校では一番のボリュームゾーン(専門学校希望者のおよそ半数が下記の分野を希望)
- | | | |
|------------------|-----|----------------------|
| 医療分野(看護、歯科衛生士など) | 希望者 | 約40名(看護30名、歯科衛生士10名) |
| 衛生分野(調理、製菓、美容など) | 希望者 | 約20名 |
- ・今年度も歯科衛生士が特に高倍率
 - ・動物看護、情報も近年増加傾向にある

3. 就職関連

(1) 学校斡旋就職(1次)18名(14名合格、4名不合格) 合格率78%

- ・昨年より1クラス減少したため、希望者数も減っています
- ・去年に引き続き、歯科衛生士の採用が減少している

4. 本校での進路指導について

- ・大学、短大、専門学校、就職と多岐にわたる進路指導への対応可能
- ・1年生より看護専門学校への合格を目標にした「チームナース」の取り組み

5. その他

- ・進むオンライン化 SNSの利用(出願のWeb化、受験や面接をLINEやzoomで)
- オンライン面接にも対応していきたい

(4) 自立支援部より(自立支援部)〈資料6〉

1. 令和2年3月卒業生の進路状況

- ・卒業後の進路 就労3名、進学1名

【就労】イオンモール(調理補助)/諏訪美容室(美容師補助)/コンシェルジュ(倉庫内業務)

【進学】南大阪高等職業技術専門学校(自動車整備)→受験前に本人の障がいについて説明を行っています

- ・新型コロナウイルスの影響により、3年次の就労につながる職場実習を例年通り行うことができなかった。

そのため生徒自身がなかなか就労と結びつかなかった

2. 3年次生の進路希望状況

- ・就労希望3名、進学希望1名

【就労希望】事務補助/農産関係/薬局店内業務

【進学希望】専門学校(スポーツインストラクター)

3. 今年度の進路行事(予定含む)

- ・昨年に引き続き今年度も、新型コロナウイルスの影響により、職場実習が延期になり思うように数をこなすことができていない

- ・2年次の職場実習は年に3回行っていますが、3回とも毛色の異なるところへ実習に行くようにしている

【今年度の実習先と実習内容】

- ・岸和田市社会福祉協議会(事務補助・軽作業)
- ・アヴェイル貝塚店(バックヤード・清掃)
- ・イオンモール鉄砲町店(バックヤード)
- ・岸和田デイサービスセンターフジイ(介護補助)
- ・サントリーホールディングス(事務補助)
- ・ウェルシア東豊中店(店内業務)
- ・ウェルシア泉佐野旭店(店内業務)
- ・万代尾崎店(バックヤード)
- ・C-STEP 模擬職場実習

(5) 2年次団(2年次主任)〈資料7参照〉

令和3年度修学旅行に関して

- ・本来9月に予定していた北海道への修学旅行は、新型コロナウイルスの関係で延期になりました
本来北海道でアイヌ民族の学習をするというのを変更し、今年度は北九州でSDGsについて学んできたことの復習をするという目的で再検討しています

- ・例年修学旅行では、レクリエーションを行っていましたが、今年度は密を避けるためレクリエーションは行わず、その変更案として、3日目にハウステンボス散策にてイルミネーションを見ることとなります

1. 実施場所

北九州（福岡・長崎）方面

2. 実施日程

令和4年1月16日（日）～1月19日（水） 3泊4日

3. 実施行程

- 1日目 新大阪駅出発（なお密を避けるため、3クラスずつ出発をずらしします）→門司港散策→SDGs学習（ここで学んできたことが街に生かされていることを確認）→泰泉閣宿泊
- 2日目 クラス毎選択プラン→泰泉閣宿泊
① 福岡コース ②大分コース ③熊本コース
- 3日目 個人選択プラン（いちご狩り等）→ハウステンボス散策→稲佐山観光ホテル宿泊
- 4日目 長崎市内散策→新大阪駅着

（6）一人一台端末の進捗状況（情報主担）〈資料8参照〉

〈今年度の取り組み〉

夏休み期間	教員 Chromebook 端末配布(65台)
夏休み明け	第1回 Chromebook 研修
9月中旬	第2回 Chromebook 研修
9月末	第3回 Chromebook 研修
10月7日	2・3年次生へ配布
10月13日	1年次生へ配布
10月下旬～11月上旬	Chromebook を活用した公開授業

〈生徒の使用についての注意事項―抜粋―〉

- ・故意による紛失・故障は弁償の可能性あり

〈実際の活用例〉

- ・授業の課題の配布、回収
- ・WEB検索
- ・個人レポートおよびプレゼンの作成→産業社会と人間などで作成する
- ・簡単な小テストの実施
- ・生徒会選挙のWEB投票→720名中498名がWEB投票を行った

〈課題〉

- ・ 機材トラブルが起こった際の素早い対応
- ・ 生徒が授業中に別の用途で使用した場合の対応→ゲームができない設定になっているにもかかわらず、ゲームをしている
- ・ 端末の故意の破損、大きな過失による紛失等の指導
- ・ 環境整備（Wi-Fi の設置、教員端末を一括管理するためのソフトなど）→現在実習棟での使用ができないため、使用できるようにしていきたい
- ・ 教員の ICT 能力のレベルアップ→研修や勉強会を増やしていきたい
- ・ 生徒が主体的に動くようになってくると、一人一台端末が必要になってくると考える

〈質疑〉

（学校経営計画）

Q. ICT を活用した授業とありますが、自立の生徒はタブレットを使用することができますか？

A. 基本的にはみんなと同じように進めていきます。「産業社会と人間」や「総合的な探求の時間」を中心にほかの授業などでも、簡単な調べものならついていくことはできています

（授業アンケート）

Q. 選択授業の 16 番体育と 23 番コミュニケーションとはどんな授業をしますか？

A. 16 番体育はスポーツ演習や幼児体育実践になります。スポーツ演習は部活に入部している生徒が選択することができます

23 番コミュニケーションはカウンセリングの授業になります

（広報）

Q. オープンスクールに来る中学生は、329 名はどういった方法で決まりました？

A. インターネットで期限を決めて、応募しました

（進路）

Q. 歯科衛生士が人気なのはなぜだと思いますか？

A. 新型コロナウイルスの影響により、医療に携わる仕事に就きたいという人が増えてきていると考えています

（自立）

Q. 今年度の実習先 8 社は全部 3 年生ですか？

A. 2 年生と 3 年生の合計になります

Q. 実習先は生徒が希望するところにいけるんですか？

A. 基本的には希望に近いところにいけるようにしています。断られることもあります。2年生は体験実習なので比較的に実習が決まりやすいのですが、3年生になると就労を見据えての実習になるので、枠がなかったり、障害者雇用をしていないとのことで断られます

〈意見〉

- ・ Chromebook を使用しての授業をしていくなかで、わかりやすい授業に活用していくために、議論が必要だと思います
- ・ Chromebook が不正に使われることがないか、心配です

6、その他

- ・ 第3回の予定 1月26日（水）15：00～17：00